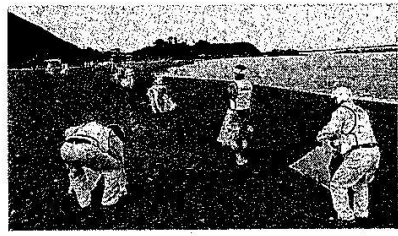


ゴミ清掃で祭の成功に貢献

福井地区建設業会が今年も川守活動展開

一般社団法人福井地区建設業会（天谷知昭 会長）は24、25の両日、境「川守」事業に今年度も協賛して西部と永平寺両地区において清掃活動を展開した。



シーズン最後の鷹巣海水浴場美化活動=24日



前夜の永平寺大燈籠流し跡の清掃活動=25日

平寺両地区において清掃活動を展開した。両地区とも毎年恒例の社会貢献として定着し、24日の鷹巣海水浴場には西部地区会員企業員が早朝から繰り出し、海岸線の美化活動に汗を流した。参加者は観光協会のメンバー約25人や地元住民らとともに海岸線約1キロ区間を対象に隅々まで目配りしゴミ類を拾った。

西部地区代表の岩上博二さん（山田建設社長）は道路清掃や子どもの見守り隊同様に地域貢献となる今活動を重視し、観光協会的小玉征子さんは建設業会の川守事業について「皆さんには本当感謝しています。私たちが清掃を重ねてはいますが、行き届かない所も多く大変に助かっていました。」などと話した。

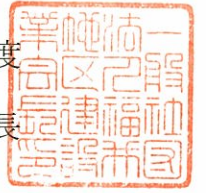
25日も早朝から、永平寺地区と建築プロックの約25人が参加し、前夜に開催された永平寺大燈籠流し跡をきれいに清掃した。永平寺町商工観光課の反保さんは「業会の皆さんの協力には本当に感謝し、老人会や商工会、メンバーなど大勢の参

加もあってイベントの成功を実感したよ。同建設業会では今夏も継続して美山・足羽地区を皮切りに、森田花火大会跡やフェニックス花火大会跡、そして今回の2会場も合わせて、懸命に美化活動に努めた。いずれも夏の暑さを避けるため早朝の清掃とし、「ゴミ袋をみるみる一杯に膨らませて二つ、三つと抱えるように集積場に運ぶ雄姿も多くみられた。イベント主催の関係者は「あと片づけまでが祭り。皆さんのお陰で来年も開催できます」などと感謝した。



平成26年度

(一社) 福井地区建設業会会長



川守推進事業（実施結果）

実施団体等名	(一社) 福井地区建設業会
実施日	平成26年8月25日(月) 午前7時～同8時
場所	永平寺大燈籠流し会場
参加人数	19名(11社)
参加者	西田建設(株) 2名